

# 『アトレ秋葉原1』 2010年11月中旬 グランドオープン予定

『寄り道 “CROSS TERMINAL” ～新・秋葉原エリアのクッションゲート～』  
ニューオープンの46ショップが決定

株式会社アトレは、JR 秋葉原駅電気街口に「アトレ秋葉原<sup>1</sup>」を2010年11月中旬(予定)にオープンいたします。

この度オープンする食料品、デザイン雑貨、カフェなど全46ショップが決定いたしましたので併せてお知らせいたします。現在アトレは、恵比寿、吉祥寺、品川等で営業しており、「アトレ」ブランドの駅ビルとしては今回の秋葉原で11店目となります。

なお、秋葉原駅昭和通り口にて営業中のアトレヴィ秋葉原につきましては、「アトレ秋葉原1」の開業にあわせて「アトレ秋葉原<sup>2</sup>」に名称を変更いたします。

## <アトレ秋葉原1 TOPICS>

- 国際色豊かなターミナル立地、秋葉原に駅と街をつなぐ特徴あるランドマークが誕生
- 《寄り道“CROSS TERMINAL” ～新・秋葉原エリアのクッションゲート～》をコンセプトに「ふと立ち寄りたくなるこだわりのショップ」が勢ぞろい
- 秋葉原の持つストーリーを意識した環境デザインをフロアごとに演出
- 秋葉原の多様性を活かし、秋葉原らしいトライアルショップを展開



「アトレ秋葉原1」北側外観 完成予想パース ※あくまでもイメージのため、実際の仕様とは異なります。

## <アトレ秋葉原1 TOPICS>

### ■ 国際色豊かなターミナル立地、秋葉原に駅と街をつなぐ特徴あるランドマークが誕生

JR総武線を囲うユニークな形状のビル。駅直結の改札を設け、秋葉原駅の流動とエリアの流動を最大限に捉えながら回遊しやすい導線になっています。これまで足早に通り過ぎてきた乗換駅から、魅力あふれる街への入口として、街と人をつなぐ商業施設を目指します。

### ■ 《寄り道“CROSS TERMINAL” ～新・秋葉原エリアのクッションゲート～》

をコンセプトに「ふと立ち寄りたくなるこだわりのショップ」が勢ぞろい

生活密着のMDを中心としながらも秋葉原らしい店舗もミックスした構成。

今まで秋葉原には少なかった女性のためのショップから男性を意識した雑貨セレクトショップなど、ユニセクスの店舗構成で、会社帰りに、待ち合わせに、上質な日常生活を支援する秋葉原エリアのランドマークを目指します。

### ■ 秋葉原の持つストーリーを意識した環境デザインをフロアごとに演出

さまざまなカオと歴史を持つ秋葉原の街の持つストーリーを意識し、フロアごとにそのエッセンスを演出します。オーガニックライン～道ゆく人が自然と導かれるデザイン～をデザインコンセプトに、1階は東京の文化を世界に発信する街秋葉原に古来より伝承してきた自然の意匠を活かした日本のデザインを現代的に表現、2階は世界的なIT産業拠点を目指して進化する街秋葉原の知的で文化的な情報発信をする街のイメージと未来の秋葉原に求められるゆとりの時間を融合したデザイン、3階は万世橋駅や青果市場等秋葉原の持つ土地の記憶を今に蘇らせるデザインで心地よい空間を演出します。

### ■ 秋葉原の多様性を活かし、秋葉原らしいトライアルショップを展開

食中心のフロアの1階は「地元」をキーワードにカレーやかつサンド等地元らしさを演出。雑貨中心の2階では、男性が多い秋葉原を意識したあたらしいメンズセレクトショップを当社の直営ではじめて展開、また「鉄道」を切り口にした新しいショップも展開します。3階には生活密着とバラエティを切り口に若い女性も意識したフロア、4階は線路を囲む珍しい形状のカフェで列車を眺めながらゆつくりと時の流れを感じていただけます。また、5、6階には美と健康のフィットネススタジオ等を展開します。

### ■ 各フロアの特徴と主なショップ

#### <1階> Tokyo Foods

かつて秋葉原周辺には青果市場があり、手軽にちょっといいものを求める人々が集う街でした。その頃の市場のように、行き交う人々が毎日気軽に立ち寄り、様々な食や花をつうじて四季の移ろいを楽しめる活気ある空間を目指します。1F は地元で永く親しまれるお馴染みの味、下町風情を感じる懐かしい味、海外の食文化に由来し、日本で独自の進化を続ける味がクロスするフロアです。人気のうふプリンをはじめ、素材にこだわった四季を感じるフランス菓子店「Quatre」(キャトル)、有名人気カレー店5店舗分のカレーを選んで楽しめるセットメニューが人気の「東京カレー屋名店会」、地元の本拠を持つ「肉の万世」「キッチンジロー」などがオープンします。



1F エントランスイメージ



1F フロアイメージ

## <2階> Akiba Cool

いまや世界に誇る一大カルチャーの震源地となった秋葉原。一方で、かつては中央本線の一大ターミナル万世橋駅、鉄道の歴史を伝える交通博物館があり、鉄道文化にとって重要な意味を持つ、人とモノがクロスする交通の要所でした。このフロアでは時代とともにその役割を大胆に変化させてきた秋葉原の「今」と「かつて」を結び、今もこれからも国境や性別を越えて愛されるモノ、コトを発信するユニセックスファッション、服飾雑貨、書籍等を集積しました。

主なショップは、Made In Japanにこだわり、様々なアーティストとのコラボレーションでアートを発信するアンダーウェアブランド「3RDWARE」(サードウェア)。そして全国で初の出店となる、“職人の手掛ける”商品とストーリー性を重視したメンズセレクトショップ「Défricheur」(デフリシュール)と、鉄道のもつデザイン性、ストーリー性にフォーカスし、快適な移動空間を提案するデザイン雑貨の新業態「TRAINIART」(トレニアート)の2店がオープンします。



2F フロアイメージ

## <3階> My Life Space

毎日の暮らしに欠かせない彩を添えるフロア。ちょっと上質な毎日を応援するグロッサリーやドラッグストアなど電車待ちや乗り換えの合間に寄り道を楽しむ空間を目指します。

素材の産地にこだわり、生産者の顔が見える自然派ベーカリー「BOULANGERIE LA TERRE」(ブーランジェリー ラテール)、品揃えが豊富な「成城石井」、コスメも「MARKS&WEB」(マークスアンドウェブ)、「THE BODY SHOP」(ザ・ボディショップ)、「Natural House」(ナチュラルハウス)、「Champ de Herbe」(シャン・ド・エルブ)と充実しています。

また総武線ホーム直結の改札口が、街への新しいゲートの役割を果たします。



3F フロアイメージ

## <4階> Cafe Zone

行き交う電車や人を眺めながら、ふと息抜き。日々の生活に潤いや安らぎを与えるカフェのフロア。南仏を思わせる温かみのある店内で、安心、安全な旬の素材を使用したケーキやお食事をお楽しみいただける「PATISSERIE ET CAFE à la campagne(パティスリー エ カフェ ア・ラ・カンパーニュ)がオープンします。

## <5、6階> Beauty & Relaxation

アクティブに働く現代の女性が内側から自分を磨くヨガスタジオ、疲れを癒し、気分をリフレッシュするリラクゼーション、男性も仕事帰りに気軽に利用できるゴルフスクールを揃えた「ジェクサー×リラクゼ」がオープンします。

◆アトレ秋葉原1 ショップリスト

NO	フロア	業種	ショップ名	会社名	新業態	秋葉原 エリア初
1	1F	ベーカリー・カフェ	ドンク	㈱ドンク		○
2		ミルク・ソフトクリーム	マザー牧場 MILK BAR	㈱マザー牧場	○	○
3		コンビニエンスストア	ニューデイズ	㈱JR東日本リテールネット		
4		フラワー	青山フラワーマーケット	㈱パークコーポレーション		○
5		洋菓子	キャトル	㈱キャトル		○
6		洋菓子	ア・ラ・カンパニユ	㈱ハットトリック		○
7		マカロン	マドモアゼル マカロン	㈱アッシュ・セー・クレアシオン		○
8		和菓子	浅草梅園	㈱梅園		○
9		和洋菓子	文明堂東京	㈱文明堂新宿店		○
10		おこわ	おこわ米八	㈱米八東日本		○
11		和惣菜	藤兵衛	味の浜藤㈱		○
12		シウマイ	崎陽軒	㈱崎陽軒		○
13		惣菜・弁当	キッチンジロー	㈱キッチンジロー		
14		立喰い寿司	立喰い寿司築地魚がし日本一	㈱につぱん		
15		カレー専門店	東京カレー屋名店会	㈱エチオピア		○
16		鶏惣菜	日本一	㈱日本一		○
17		かつサンド	肉の万世	㈱万世		
18	2F	メンズ・レディスファッション	ユニクロ	㈱ユニクロ		
19		メンズ・レディスシューズ	ABCマート	㈱イービーシー・マート		○
20		メンズセレクトショップ	デフリッシュール	㈱アトレ	○	○
21		書籍	三省堂書店	㈱三省堂書店		○
22		時計	チックタック	㈱ヌーヴ・エイ		○
23		ファッション	サードウェア	㈱インクス		○
24		雑貨	トレニアート	㈱ジェイアール東日本商事	○	○
25		帽子	オーバーライド	㈱栗原		○
26		メガネ	ジーンズ	㈱ジェイアイエヌ		○
27		生活雑貨	ハンズ ビー	㈱東急ハンズ		○
28	3F	レディスファッション	インデックス	㈱ワールド		○
29		ベーカリー	ブーランジェリー ラ・テール	㈱ラ・テール		○
30		カフェ	スターバックス コーヒー	スターバックスコーヒージャパン㈱		
31		スーパーマーケット	成城石井	㈱成城石井		○
32		ドラッグストア	コクミン	㈱コクミン		
33		靴修理・鍵	ミスターミニット	ミニット・アジア・パシフィック㈱		○
34		トータルお直し	お直しコンシェルジュ ビック・ママ	㈱ビックママ		○
35		ネイルサロン	ネイルクイック	㈱ノンストレス		○
36		生活雑貨	ジェイボッシュ	㈱スペースジョイ		○
37		自然食品	ナチュラルハウス	㈱ナチュラルハウス		○
38		ファッション雑貨	スリーフォータイム	㈱ジオン商事		○
39		靴下	靴下屋	タビオ㈱		○
40		ファッション雑貨	キャミート	㈱阪急商業開発		○
41		インナーウェア	ランチ	㈱ウンナナクール		○
42		化粧品	シャン・ド・エルブ	㈱アトレ		○
43		自然派化粧品・生活雑貨	マークスアンドウェブ	㈱マークスアンドウェブ		○
44		自然派化粧品	ザ・ボディショップ	㈱イオンフォレスト		○
45	4F	カフェ	パティスリー エ カフェ ア・ラ・カンパニユ	㈱ハットトリック		○
46	5. 6F	リラクゼーション 女性専用スタジオ ゴルフスクール	ジェクサー×リラクゼ	㈱ジェイアール東日本スポーツ	○	○

## ■ コンセプト

### 『 寄り道 “CROSS TERMINAL” ～新・秋葉原エリアのクッションゲート～ 』

街、駅からひととき離れ、気持ちを緩めて自分をリセット。

寄り道しながら、好奇心を満たしたり、

友人への手土産を探したり、待ち合わせを楽しんだり、

これまで通過してきた私たちがクロスし、集う場所。

ひととき、身を委ねて元気を取り戻す

私にとってクッションのような場所。

## ■ 環境デザインコンセプト

### 『 Organic Line ～道行く人が自然と導かれるデザイン～ 』

スピード感のある街の中で行き交う人がふと立ち寄りたくなる心地よさ

店内をゆったりと歩く楽しさを感じられる環境づくりを目指します。

各フロアごとにテーマを設け、自然の意匠を取り入れた現代的なデザインや、  
かつての街の記憶、面影をさりげなく取り入れたデザインで街との融合を図ります。

## ■ 施設概要

施設名:	アトレ秋葉原1
所在地:	〒101-0021 東京都千代田区外神田 1 丁目 17-6
営業時間:	AM10:00～PM9:00 ※上記はコアタイムのため、店舗により営業時間が異なります。
構造:	鉄骨造
規模:	北棟 地上 4 階、高架下 地上 3 階、南棟 地上 7 階 延床面積 約 8,400 m <sup>2</sup> 店舗面積 約 3,500 m <sup>2</sup>
店舗構成:	全 46 ショップ
開業日:	2010 年 11 月中旬(予定)
売上想定:	約 50 億円 (年間)

## ■ 運営会社概要

名称:	株式会社 アトレ
所在地:	東京都渋谷区恵比寿 4-1-18 恵比寿ネオナート 6F
会社設立:	1990 年 4 月 2 日
資本金:	16 億 3 千万円
代表者:	小暮 和之
事業内容:	駅ビルの管理および運営等
運営施設:	アトレ恵比寿、アトレヴィ五反田、アトレ吉祥寺 他

## ■ 参考情報

### タウンストーリー

#### ”秋葉原“の由来

江戸時代「火事とケンカは江戸の華」と言われたように、当時は秋葉原界隈も火事が多く、日ごろから火災に悩まされていました。1869年(明治2年)の大火をきっかけに、明治天皇の勅命によって静岡県浜松市の秋葉山から秋葉大権現を勧請し、鎮火神社を現今の秋葉原駅構内の土地に創建しました。その後すぐに鎮火神社が秋葉神社と改められると、神社周辺の土地を「秋葉原(あきはばら、あきばっばら)」と呼ぶようになります。1888年(明治21年)境内地に新しく駅を開設するため、秋葉神社が現在の台東区に移転。1890年(明治23年)に上野から鉄道が延長されて、駅名が「秋葉原(あきはばら)」と名付けられたため、その名前が一般化して全国的に「あきはばら」という読み方が定着していきました。

#### 再開発で生まれ変わる”秋葉原“

2000年代初頭、秋葉原駅周辺で土地区画整理事業による開発が進み、大規模なオフィスビル、集合住宅などが竣工するなど、街並みが大きく変わってきています。秋葉原は世界に誇る「電気街」としての大きな魅力に加え、駅周辺の開発で世界的なIT産業拠点として進化する「IT都市」、つくばエクスプレスの開通によってつくば学園都市との連携が期待される「産学連携都市」、そしてアニメやサブカルチャーなどの「情報発信地」として国内外から多く注目されています。ビジネス、買い物、そして観光など様々なシーンで秋葉原を訪れる人は年々増加しています。

## ■ 秋葉原駅データ

- ・ 一日平均乗降人員／JR 秋葉原駅 約 44 万 9 千人(2009 年度実績)
- ・ 乗り入れ・接続／総武・中央線(各駅停車)、山手線、京浜東北線、地下鉄日比谷線、つくばエクスプレス
- ・ 秋葉原全体の再開発や、つくばエクスプレスの開業により秋葉原駅の乗車人員が 2005 年から急激に伸びてきている。平日は通勤・通学の利用客がほとんどだが、休日は買い物やエンターテインメントを目的とした利用客が多いことが特徴。

### 【PRに関するお問合せ先】

株式会社フルハウス  
担当：秋元、白江井  
s.akimoto@fullhouse.jp  
TEL:03-5413-0384  
FAX:03-3401-8085  
〒107-8617 港区北青山 1-3-6 SIビル 5F

### 【アトレに関するお問合せ先】

株式会社アトレ  
広報室 担当：田中  
k-tanaka@atre.co.jp  
TEL:03-5475-8520  
FAX:03-5475-8517  
〒150-0013 渋谷区恵比寿 4-1-18 恵比寿ネオナート 6F

※パース、ロゴデータは jpg 画像でご用意がございます。